

2026年3月16日

**2025年度プラズマエレクトロニクス分科会  
春季インフォーマルミーティング議事録案**

開催日：2026年3月16日（月）12:08～13:00

開催場所：東京科学大学大岡山キャンパス（本館 M\_374）

書記（九大/田中(学)、ソニーSS/財前）

司会進行：古閑幹事長，堤庶務幹事

**1. 秋季講演会分科内招待講演について(名大/石川，豊橋技科大/栗田)【5分】**

海外招待講演担当の栗田先生より，Selma Mededovic 氏(Clarkson University)を次回海外招待講演候補者として提案いただき，承認された(内諾あり)。

また，分科内招待講演担当の石川先生より，渡辺隆行教授(九州大学)を次回分科内招待講演候補者として提案いただき，承認された(内諾あり)。

**2. 秋季学術講演会のシンポジウムについて(名城大/榊田)【5分】**

秋・春シンポジウム担当の榊田先生より，半導体関係として「低温プラズマによる半導体加工の未来—低損傷・AI 活用による次世代プロセス」と題するシンポジウムの趣旨について，閲覧資料に基づき説明がなされた。

あわせて，スケジュール(13:30～18:00)および仮プログラム案について説明がなされた(ただし，現時点で内諾等はなし)。また，腹案として，排ガス・溶液処理に関する企画も検討しているとのことであった。

担当者会議を3月23日に行い，その後，4月に新旧合同幹事会を経て最終案として確定する予定である旨，古閑幹事長より補足説明がなされた。

**3. プラズマ新領域研究会報告(科学大/竹内)【5分】**

東京科学大学の竹内先生より，3月22日および27日にそれぞれ予定されている第46回，第47回の新領域研究会について案内がなされた。詳しくはPE分科会ホームページをご参照ください。

**4. プラズマエレクトロニクス講習会報告(日立/松井)【5分】**

日立的松井様より，PE講習会について資料に基づき報告がなされた。盛会のうちに終了したこと，講師および参加者への謝意が述べられたことに加え，アンケート内容についても共有がなされた。概ね好意的な意見が多く，今後取り上げてほしいテーマとしてプラズマバイオなどが挙げられた。今回は特に半導体に注力した内容であったとのことである。

#### 5. プラズマプロセッシング研究会(SPP-43)報告(科学大/竹内)[5分]

東京科学大学の竹内先生より、資料に基づき報告がなされた。単独開催としては3回目であり、参加人数は77名であった。前回に引き続きシングルセッション形式としているが、良好な感触が得られているとのことであった。開催時期の関係もあり、集客状況が必ずしも十分とは言えない面はあるものの、実りある研究会となった旨が報告された。

また、若手講演を対象として、第5回PE講演奨励賞として2名の受賞があった。

LOCおよびスポンサーへの謝意も表明された。

次回はICRPとの合同開催として、金沢にて国際会議を開催予定である。

#### 6. 第24回プラズマエレクトロニクス賞選考について(九大/古閑)[5分]

今回は選考プロセスが遅れている旨の報告がなされた。

#### 7. 2025年度会計報告(九大/古閑)[5分]

本来は赤字を見込んでいたところ、2025年度も黒字となったことを踏まえ、資料について概要説明がなされた。

余剰金は1,770万円程度である。ただし、次年度はICRP国際会議を開催するため、多額の経費執行が見込まれる旨も補足された。

#### 8. 2026年度分科会幹事について(九大/古閑)[5分]

資料に基づき、退任幹事について説明がなされ、その労に対して拍手をもって慰労がなされた。続いて、新幹事の紹介がなされた。

幹事長:伊藤昌文先生(名城大)

副幹事長:石島先生(金沢大), 伊藤剛仁先生(東大), 本田様(TEL)

その他, 詳細は資料参照。

新旧合同幹事会は4月に実施予定であり, 詳細は追って案内される予定である。

#### 9. 分科会会報 No.84 の進捗状況(長野高専/山田)[5分]

資料に基づき, 次回会報の準備状況(目次・候補者案内)について説明がなされた。

「海外での研究事情」については, 現時点で候補者がいないため, IM 内で意見照会がなされた。  
質疑:

竹内(科学大):執筆いただく方は, 分科会内の先生である必要があるのか。

古閑(九大):執筆いただけるのであれば, その限りではない。

竹内(加太久貝):執筆可能性について候補者の先生に確認する方向で進める。

#### 10. その他

・令和8年度関連会議について紹介および案内がなされた。(堤先生, 古閑先生)

電気学会(2027年3月8日~10日)@金沢大学

ICPM(プラズマ医療関係)

IWOPA 6(2027年4月21日~25日)@石垣

APSPT 15(2027年12月9日~12日)@松江

・ロードマップ 2026 について(石川先生/名大)

文科省「学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想」、日本学術会議「未来の学術振興構想(2023年度版, 令和5年9月26日)」および「未来の学術振興構想」の改訂に向けた「学術の中長期研究戦略」の公募について説明がなされた

今後, PE より関係者へ呼びかけを進め, 適宜打合せを開始していくことについて, 提案大学に限らず幅広く進めていく構想である旨が示され, 承認された.

・半導体 e-Learning について(金子先生/東北大)

学生は無料, 企業所属の方は有料との案内がなされた.

・プラズマ若手チャプターについて(鈴木先生/名大)

2019 年秋季学術講演会にて発足した若手チャプターであり, 現在, 参加人数は増加傾向にある. 次回秋の応物でも活動予定であるため, 若手研究者や学生への周知依頼がなされた.